

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、移植管理科、泌尿器科、中央検査部移植関連検査室では、本学で保管している診療後の残余検体と診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] Real-time PCR を用いた HTLV-1 遺伝子定量法の確立

[研究対象者] 2012 年 1 月から 2026 年 12 月の間に当院で組織適合性検査およびその後のリンパ球クロスマッチ検査を受けた生体腎移植レシピエント、レシピエント候補およびドナー、ドナー候補

[利用している残余検体・診療情報等の項目]

残余検体：血液 2mL

診療情報等：年齢、性別、血液型、感染症、血液・生化学検査、臓器移植関連検査

[利用の目的]（遺伝子解析研究：無）

HTLV-1検査の精度・感度および病原体の定量化について解明することを目的としています。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2027年3月31日までの間（予定）

[この研究での検体・診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されないことがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 岩本絹子

研究責任者：東京女子医科大学 移植管理科 講師 海上 耕平

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 中央検査部 移植関連検査室 石塚 敏

電話：03-3353-8111（対応可能時間：平日9時～16時）